

第6回「ぎふフューチャーセンター」を郡上市と共同開催

ジビエ肉が家庭の食卓でも食べられるようになるには何が必要か、試食も行いながら考えます

岐阜大学は、地域の課題を探りその解決策を考えるため、大学生と地域の対話の場である「フューチャーセンター」を、郡上市と共同開催します。

このフューチャーセンターは、岐阜大学が県内自治体（岐阜県、岐阜市、高山市、郡上市）と連携して進める「地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）」※の一環として行うものです。

今回、地域振興策として期待されているジビエ肉とはどのようなものを理解し、試食も行いながら家庭の食卓でもジビエ肉が食べられるようになるには何が必要かを学生、市民、自治体職員などが話し合います。

つきましては、当日の取材について、よろしくお願いたします。

【 第6回「ぎふフューチャーセンター」 】

日 時：11月16日（水） 14：00～16：30

場 所：郡上市役所 大和振興事務所 防災研修室

郡上市大和町徳永585

テーマ：「ジビエ肉が家庭で食べられるようになるには」

参加者：約25名 内訳：学生、市民、自治体職員

主 催：国立大学法人岐阜大学、郡上市

※詳細は、別添のチラシをご覧ください。

<参考>

センター オブ コミュニティ

※岐阜大学の「地（知）の拠点整備事業（大学COC（Center Of Community）事業）」

岐阜大学が県内自治体等と連携し、「地域にとけこむ大学」を目指して行う教育・研究事業。

事業名称 ぎふ清流の国、地×知の拠点創成：地域にとけこむ大学

目 標 地域の諸問題に取り組み、地域社会において存在感のある大学として、地域社会の活性化に貢献する

3つの柱 ①教 育：地域にとけこみ活躍する人材の育成（次世代地域リーダー育成プログラムの展開）

②社会貢献：自治体や地域住民、大学などがともに地域課題について対話する場（フューチャーセンター）の設置

③研 究：地域を志向する研究の推進

【問い合わせ】

岐阜大学 地域協学センター（担当 大宮・安藤）

電 話：058-293-3876（直通）